

2月1日～ Hib・肺炎球菌ワクチンが無料で受けられるようになりました！



問 スポーツ健康課
内線 310

医療機関によっては、事前に予約が必要な場合があります。

これらのワクチンはいずれも任意での接種です。効果や副反応について十分理解したうえで接種してください。

どちらも重症化した場合、死に至ることもあり、ワクチン接種による予防効果の高いことから、接種費用を無料にしました。

髄膜炎を予防するヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種が、2月1日から無料になります。

ヒブワクチン

効果

細菌性髄膜炎の原因の約6割を占めるヒブという細菌の感染を予防
※細菌性髄膜炎…脳の髄膜に炎症が起こる病気
ヒブによる髄膜炎は、約5%が死亡し、約25%に重い後遺症が残る

対象

2か月～4歳の子ども

- 接種時に大磯町に住民登録又は外国人登録がある方
- 生後2か月～5歳未満の方
(5歳の誕生日の前日まで)

回数

1回～4回

- 接種を開始する年齢（月齢）によって回数が異なります。
- 生後2か月～7か月未満…4回
 - 生後7か月～12か月未満…3回
 - 1歳以上…1回

小児用肺炎球菌ワクチン

細菌性髄膜炎の原因の約3割を占め、肺炎などを引き起こす肺炎球菌の感染を予防
※肺炎球菌による髄膜炎は、約7%が死亡、約40%に後遺症が残る

- #### 2か月～4歳の子ども
- 接種時に大磯町に住民登録又は外国人登録がある方
 - 生後2か月～5歳未満の方
(5歳の誕生日の前日まで)

- #### 1回～4回
- 接種を開始する年齢（月齢）によって回数が異なります。
- 生後2か月～7か月未満…4回
 - 生後7か月～12か月未満…3回
 - 1歳以上…2回
 - 2歳以上…1回

◎無料接種はいつから？

平成23年2月1日から始まります。

◎接種のときにはなにが必要？

保険証と母子健康手帳が必要です。

◎予防接種はどこで受けられるの？

町内の委託医療機関で受けられます。

月京クリニック 71-2321
ひよこクリニック 61-7963
東海大学大磯病院 72-3211